

一般社団法人 日本福祉学習支援学会 第 25 回全国大会(福井大会)
関西人間学会 第 19 回 全国大会(福井大会)
開催要項

◆大会テーマ

「つながり」を再考する。

サブタイトル

「地域共生社会の実現に向けて～本学会の果たす役割について～」

1. 趣旨

私たちは、人と人とのつながりの中で生活を営んでいる。昨今では、そのつながりの変化とともに人々の生活の中において新たな課題も出てきている。

令和 5 年版「厚生労働白書」のなかの文言に「全ての人に『つながり・支え合い』を創出することが重要であり、そのための取組みの方向性として、①属性を問わない相談支援やアウトリーチを始めとする「包括的な支援体制」の構築、②暮らしの基盤である「住まい」から始まる支援、③デジタルも含め様々な人が交差する「居場所」づくりの推進、が考えられる。」このような生活状況の中において本学会が果たさなければならない目的を再考していかなければならないと考える。

本学会会員として、何のために、また学会に期待する役割、責任は何であるのかを含めながら、今回 2 つの主要な学会の会長さんから改めて、それぞれの学会の果たす役割と責任がどのような目的があるのかを「つながり」の中で再考したいと考える。

1 つは、本日参加された方々の研究・実践発表、情報・意見の交換等を通して、学会が専門家育成の場としても機能していること。2 つは学会には地域を含めた様々な職種間等における連携強化の役割もある。この連携を通して社会的貢献を可能とする役割を持つ。

地域社会の中にある様々な課題をどのように明確化し解決に向けてどのような協力体制が必要となるのかを再考する。私たち専門職者としての知見とより実践的な視野で論じていきたい。

2. 後援 福井県

3. 会期 令和 7 年 11 月 9 日(日)

4. 会場 福井市地域交流プラザ『AOSSA』6 階、研修室 607 (福井駅隣接ビル)
〒910-0858 福井県福井市手寄 1 丁目 4-1 TEL0776-20-1535

5. 参加者

1. 日本福祉学習支援学会員
2. 関西人間学会員
3. 福井県内外の児童養護施設・乳児院等 施設長・職員等
4. 福井県内外の児童福祉行政関係者等
5. 福井県内外の社会福祉協議会関係者等
6. 福井県立大学学部生、院生、教職員等

6. 日程

第1日目 11月9日(日)			
10:00			受付
11:00	～	12:00	各学会 総会・理事会開催
12:00	～	13:00	昼食休憩
13:00	～		学会開催 偲ぶセレモニー
13:10	～	14:00	基調講演①
14:05	～	14:30	基調講演②
14:40	～	17:30	研究発表・実践報告(4題) 研究発表・実践報告(4題)
17:00	～	17:15	閉会行事 次回大会長挨拶
18:00	～		懇親会

7. 学会内容

1. 開会行事

(1)開会挨拶

大会長 吉弘淳一(福井県立大学)

(2)硯川先生を偲ぶセレモニー

* 司会 坂本雅俊(元長崎国際大学)

(3)基調講演1

「プラネタリーヘルスと社会福祉 ― 気候変動と社会変化に立ち向かう専門職の役割」

北川慶子(東北福祉大学)

基調講演2「学会の意義と今後の展望」

①「日本福祉学習支援学会」理事長 坂本雅俊(元長崎国際大学)

* 司会 倉橋弘(大和大学)

②「関西人間学会」会長 上績宏道(四天王寺大学)

* 司会 安田誠人(花園大学)

(4)個人研究発表・実践報告

第1群 研究口頭発表 時間 1名当たり 15分程度(質疑応答含む)

① 日比眞一 (九州看護福祉大学)

② 竹澤尚美 (認定こども園ひばり園長)